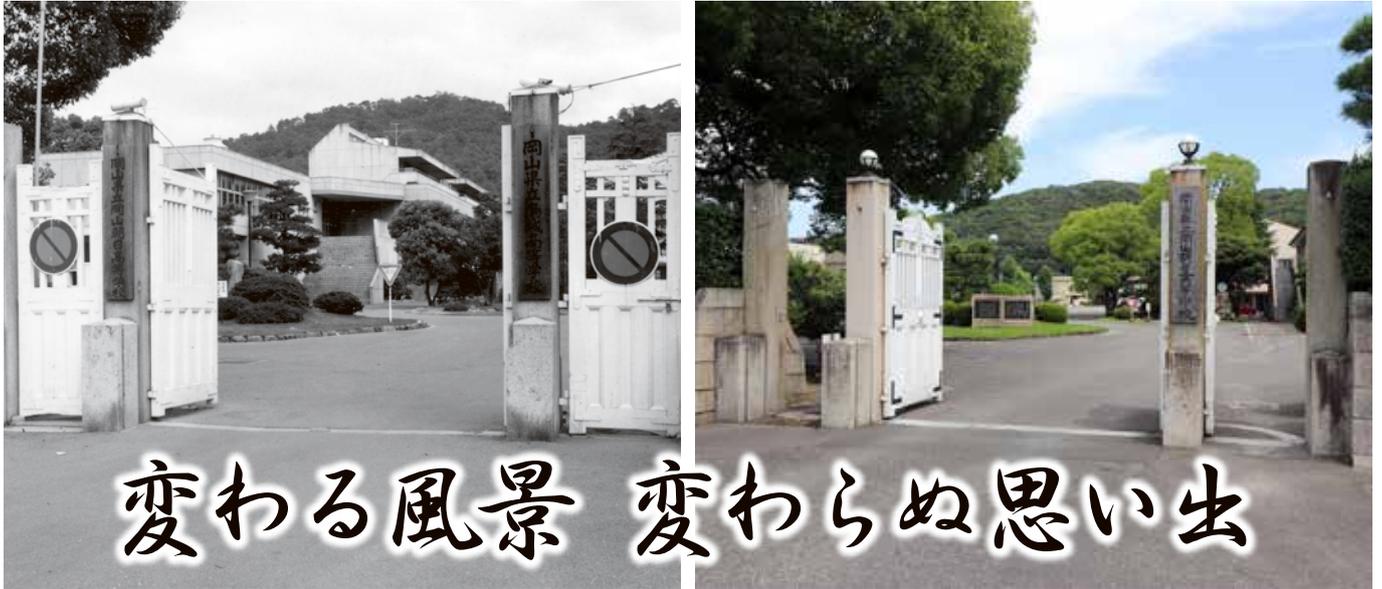


# 岡山朝日高校同窓会 朝日 会報

第26号 2019年10月10日発行



母校に通った3年間、教室、グラウンド、部室などは、基本的には同じであり、我々の心の中に変わらぬ思い出として残っている。しかしながら、長い歴史の中で、建物や自然などは大きく変化してきたため、卒年が異なれば心に残る母校の風景は全く異なるであろう。今回の特集では、25年以上前に撮影された校内の写真と、基本的に同じアングルから現在の姿を撮影し、その変化や思い出について語っていただいた。紙面上とはなるが、以下マップの番号順に校内を模擬散策し、母校の過去および現在の風景をご覧いただきながら、在校当時に思いを馳せていただけると幸いである。



校門脇のくすのきは、現在は朝日高校のシンボルだが、昭和50年頃の卒業生の記憶では、そんなに大きい木ではなかったようだ。



現在の校舎配置図